

教 科	科 目 名	単位数	学年	学科またはコース	履 修
福祉科	介護福祉基礎	4	3	園芸福祉科	選択

(1) 科目のねらい

科目の ねらい	我が国は、少子高齢化が急テンポで進み、介護を必要とする高齢者や障がい者が増加しています。介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など介護を行う上での基本的な考え方を理解し、介護を適切に行う能力と態度を育てることを目的としています。
使用教材など	『介護福祉基礎』（実教出版） 学習プリント

(2) 年間予定

期	月	時数	学 習 内 容	学習のポイント
一 学 期	4 5 6	 3 6 テ 1	1 介護の意義と役割 ・ 尊厳を支える介護 ・ 介護従事者の倫理 2 介護を必要とする人の理解と介護 ・ 高齢者の生活と介護 ・ 障害者の生活と介護 定期テスト 1回	・ 介護は介護を必要とする人たちのQOLを高め自己実現をはかるための仕事であるということを押さえましょう。 ・ 生活をトータルで支えるということの意味についてじっくりと学習しましょう
二 学 期	7 8 9 10 11	 5 8 テ 2	3 介護を必要とする人の生活環境 ・ 介護と環境 ・ 自立に向けた介護 実技：介護を支える基本技術 ・ 介護技術の理念 ・ 介護技術の実際 コミュニケーション 運動・移動 清潔・着替え 4 介護の担い手 ・ 自立生活支援と介護 ・ 介護従事者を取り巻く状況と役割 定期テスト 2回	・ 高齢者、障害者が地域での自立生活が可能になるように在宅サービスを中心とした社会資源や介護を提供出来るように支援する地域福祉の重要性を理解しましょう。そして、高齢者や障害者が家族と共に生きていける社会システムの推進について理解しましょう。 ・ 実技は、ベットと車いすによる介護実習を行ないます。“介護は快互”を実践してみましょう。 ・ 実技の総合的演習として、町内コンビニでの買い物をします。先輩方も楽しんだ内容です。
三 学 期	12 1	 1 8 テ 1	5 介護福祉サービスの概要と連携 6 介護における安全確保と危機管理 ・ 介護における安全確保と事故対応 ・ 感染対策 ・ 介護従事者の健康管理 定期テスト 1回	・ 高齢者の特徴や加齢と疾病の関係について理解しましょう。寝たきりの原因と予防について理解を深め、廃用症候群にならないような介護についてしっかりと学習しましょう。

(3) 評価の観点

	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
観 点 の 趣 旨	地域を基盤とした生活の継続性を支援する観点から、健全で持続的な社会の構築を目指し、自ら学び適切な介護実践に主体的にかつ協働的に取り組む態度を育成する	人間の尊厳を支え、自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む	介護について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。特に地域を基盤とした生活の継続性を支援する観点から、福祉用具の活用技術を習得する。	介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (職業人の倫理観)
主 た る 評 価 方 法	新聞の切り抜き評価 (課題が明確に指摘出来ているか) 認知症サポーター養成研修	新聞の切り抜き評価 (人間の尊厳にかかわるテーマに沿っているか)	実技テスト 行動観察 (介護実習時) (買い物の介助)	小テスト 学習プリント 定期テスト

(4) 評価項目・評価点など

評価項目・学習にあたって・評価点	
定期テスト 実技テスト	定期テストは5回。実技の内容も筆記テストに出題します 実技テストは授業で行った実技の中から行います。2年次の内容の復習になりますが、3年次なので“利用者とのコミュニケーション”を観点に加えます
ノート 学習プリント	ノート：板書事項は、正確に丁寧な字で写しましょう。 学習補助プリントは、汚さずに丁寧な字で記入し、提出してください。
新聞切り抜き	今年度も新聞切り抜きを行います。テーマに沿った記事を選び、2年次に学習したリスク管理の観点から感想を記入することを望みます。
授業参加状態	授業中の発問には積極的に、考えて答えましょう。 介護実技の授業では、服装：介護に適したもの 持ち物：昨年度のテキスト 確かな技術の習得のために、積極的にバディとの練習を行いましょう。